

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 60)
令和2 (2020) 年6月1日発行

今月は、4名の方からの投稿です。

謎かけ

・「我々力士は、ふんどしを使い回してました」と
言ったとかけて

「ひどいねえ」と、返したと解く

その心は? 「これが本当の使い回し」。

・サザエさん一家とかけて

屋根瓦と解く

その心は? 何十年経っても全然変わらない。

(岡本 祐子)



同志社大学物語 ～大学編～ (その7)

この恋は、僕が同志社大学で、彼女が京都大学、という何とも学歴的につり合わないと思ったので、それにすでに精神分裂病を発病していたので諦めました。それで何とか、4年次に36単位残したのを取って、ぎりぎりです卒業しました。

◇P.S. 本当に暗かった。当時、好きだった女の子は、今だったら話しかけられるかもしれない。暗くて暗くて、ぼっちでした。今ならきっと笑って話しかけられるだろうに!!

(Y.Y.)

- 学者は意思能力はあっても行為能力がない。
- 自分で決めた事すら自分で満足に実行出来ない。
- ましてや専門書から得るばかりで自分でゼロから真新しい理論を作り上げる学者がこの広島県にいるのか?
- 故に福祉学者に社会福祉法人の経営が出来るわけがない。
- 10年ぐらいの現場経験でワーカーの全てを理解し自分の狭いスキーム・スキーマで福祉全体の理論を作っているわけだから幾らでも研究の余地が出来一生研究職が出来るはずだ。
- 学者が市長になり他の学者から文句の出ない完璧な政治をやってもらいたいものだ。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、6月15日(月)です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.